

第6回募金広告部会会議

1. 日 時： 2010年1月21日[木]19時00分～20時20分

2. 場 所： 第一鉄鋼ビル9階会議室

3. 参 加 者（順不同敬称略）：

福島六一（部会長兼経済学部代表）、太田優子（副部会長／法）、
山崎哲史（経）、増岡聡一郎（経）、久木野良樹（商）、
椎津雅夫（兼法学部政治学科代表／政）、野田 慶（文）、
早坂靖志（理工）、荻田健之（理工）

（募金広告部会会議前に行われた記念誌編集部会会議より記念誌編集委員：

多田和市（理工）、小谷真宏（理）、小出朋子（政）も参加
宮尾武志（学年代表／経）濱田竜哉（兼事業委員会総務／商）

4. 議 事：

1) 現況報告（福島）

*1月中旬の総額は目標3,000万円に対してもう一頑張りの活動が必要な状況。

委員全員の献身的な活動と賛同して下さった同期の力でここ約2週間は
過去活動平均月募金額を数倍上回る増加有り。

前回の会議以降、委員が一丸となって再度地道に知人やクラス委員などに声掛け
を行った結果が数字に表れたものであり、福島部会長からは委員全員への感謝の
意と共に目標額達成時期を当初予定の2月末にこだわらず、少しでも前倒しでクリ
ア出来る様、更なる委員全員の結束のお願いがされた。

2) 募金人数比率（福島）

*募金をしていただいた比率はまだ全同期に対し一桁台の%に留まっている。

例年1,000名程度の方（比率でいうと15～20%程度の方）が募金に協力して頂いて
る為、金額もさることながら、少しでも多くの人に卒業25年記念事業に参加して
もらう＝「社中の協力」という意味で、募金者の裾野を広げていきたい。

3) 感謝書の発送について

*本日、直近の募金協力者のリストを配布。

この中で、まだ感謝状を発送してない方への対応をお願いします。

（リスト内の網かけ部分は既に塾創立150年記念事業募金に賛同頂いている方で、
今回判明した方故、日付が古いですがまだ礼状を発送していない為、この方々へ
の発送をお願いします。）

4) 今後の募金活動展開について

- a)市瀬実行委員長名のメールでの募金のお願いの件、
議場で配布した内容のメールを、メール・アドレス登録者に発信。
1月中の発信を予定しており、26日の会議で内容を確定予定。
文章の修正等については25日までに福島部会長宛に連絡をお願いする。
なお、会議中にいくつかの修正あり。
また「社中の協力」を記述する趣旨について宮尾代表及び事務局より説明あり。
- b)部会委員からの要請継続について
各部会員が特に親しい友人に、
「新年に届いた募金用紙を使って募金してください」
と頼み、確実に募金協力をしてもらおう。
出身学部にとらなくてもよいので、同期と見做せる親しい友人であれば積極的に賛同と協力を依頼する。

5) その他情報交換

- a)理工学部
先週、約30名が参加して新年会を実施。
理工学部の募金参加率の低さを伝えたところ、参加者が多いに発奮。
1月中には一定の成果を上げるべく活動する事を確認しあった。
まずは、学部代表よりメールにて募金のへ協力依頼を実施予定。
- b)文学部
理工学部同様に、学部のメール・アドレス登録者にメールで募金へ協力依頼を呼びかける予定。
- c)組織横断的活動の件、
* 付属校（普通部関係者）に対しメールにて協力依頼。（山崎委員）
* ゼミ、サークルでも声掛けを行っていく。（多数）
- d)大同窓会の件、
募金協力と併せてお願いするのは昨今の状況、金額的にはたいへんであるが、今後は工夫し、出来るだけ双方を網羅するお願いを行う。
現在の大同窓会参加申込者数の倍増と会費入金率の向上をはかり、1,000名超の同期を絶対に集める事。
その為にも募金のお願いと併せ、大同窓会への参加も全員で呼びかける。
同期へ伝える大同窓会のイメージ・キーワードは「卒業25年後の園遊会」

<次回会議予定>

- ・ 第7回募金広告部会会議
： 2月4日（木）19時～ 於：三田キャンパス北館会議室1
- ・ 第8回募金広告部会会議
： 2月18日（木）19時～ 於：鉄鋼ビル地階会議室

以上

【文責：福島六一、濱田竜哉】